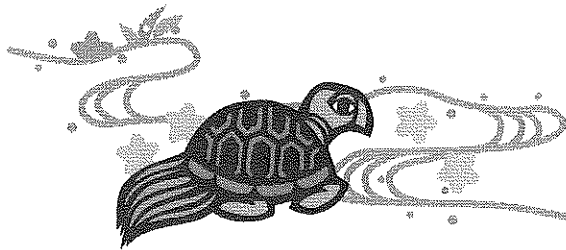
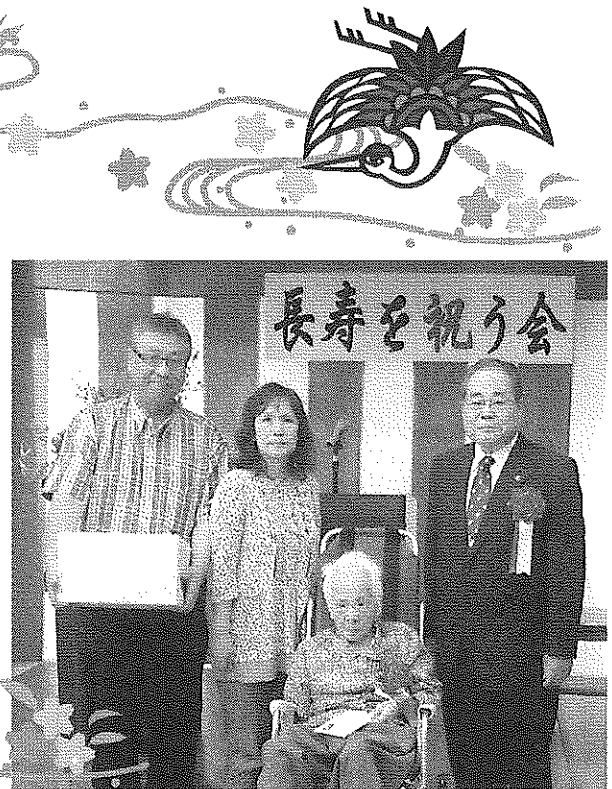
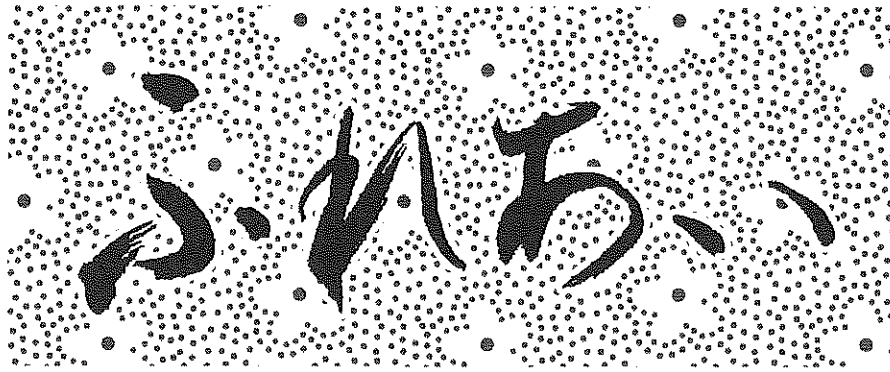


(第61号)

平成24年10月1日

発行 社会福祉法人 知多福祉会  
ふれあいの里  
特別養護老人ホーム  
デイサービスセンター  
編集 広報委員会  
愛知県知多市新知字二股10-1  
TEL (0562)56-1411



## 高齢者激励訪問

知多市長による高齢者激励訪問は、九月八日にふれあいの里の長寿を祝う会と同時開催となりました。この高齢者激励訪問は、数え百歳以上で知多市に住所のある方を対象に毎年行われています。

今年のふれあいの里での対象者は、一〇四歳、一〇二歳、一〇〇歳の方が各一名の三名で、長寿を祝う会の会場にて参加者全員が注目する前で、加藤功市長かとういさおから一人おひとりに敬老金と記念品を手渡しいただいた後、市長、御家族と御一緒に記念撮影をさせていただきました。

なお、御住所が市外のため高齢者激励訪問の対象外となりましたが、ふれあいの里の最高齢者は、満一〇五歳の方で、併せて皆様に御紹介させていただきました。

皆様には、これからも穏やかなごでゆつたりとお暮らしくださることを願っております。

(施設長 峯神 慎)

### 七夕喫茶

七月七日を前にして行われた七夕喫茶は、通常の喫茶よりちよつぱり豪華なメニューになっていて、皆とても美味しそうに頬張って見えました。

カメラを向けると、笑顔になる方もいれば、カメラ視線でポーズを構える方、カメラなどそつちのけで食べ続ける方もいて、日常の生活の中でほんの少しの「特別」な出来事がとても大切なんだということをも再確認することが出来ます。

笹に飾られた短冊には、ご自分のお名前やご家族の幸せや健康を願う言葉が記されていて、この七夕が入所の方々の記憶に響いて笑顔が生まれれば嬉しいことだと思えます。

短冊の願い事が叶うこと、そして来年の七夕の日も一人も欠けず、皆が笑顔で迎えらるることを願って過ごしたひとときです。

(竹内妙子)



### 消防訓練・AED講習会

七月十日(火)に知多市消防本部指導の下、防災訓練が行われました。

サイレンが鳴り避難誘導の放送が入ると、入所者様も職員も、真剣な表情で速やかに避難することが出来て、消防本部の方より、お褒めのお言葉をいただきました。その後、消火器を使った消火訓練や消防職員からの防災知識についてのお話を聞いて無事に終了しました。



防災訓練の後は施設職員に対してAED講習が行われ、緊急・救急時の対応の仕方や、高齢者の救急事例などの講習を受けて、急変時においても迅速・安全に対応できる体制作りに向けての準備の一環となり、職員一同改めて防災訓練の大切さを知ることが出来ました。



(永井智成)

### ハッピークラブ

今回のハッピークラブは白玉をつくり、ぜんざいに入れて食べるというものでした。参加された方は、皆様大きさやかたさなど自分で考えられたり、人と相談しながら作られたりとそれぞれでしたが、皆上手にできたと思います。できた白玉は、ぜんざいに入れておいしくいただきました。帰りに「また誘ってね」と一言。

とても良い時間であったと思います。(池田尚悟)



### 施設内研修

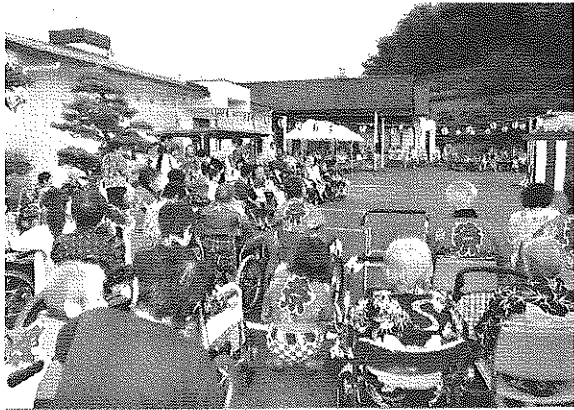
七月二十六日、浦山久恵講師(知多市役所職員)をお招きして「接遇について」施設内研修を行いました。

身だしなみ、言葉遣いが出て初めて専門的な技術、サーブスが活かされるとのお話があり、自分の今のあり方を考えさせられる講義でした。常に意識し皆様が心地よく過ごして頂けるように努力したいと思えます。(青木佳代)

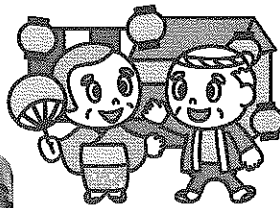
# 祭 ふれあいの里夏祭り

去る、八月三日（金）、天候にも恵まれ、「夏祭り」が執り行われました。利用者の皆様を始めとし、皆様方の「夏の思い出」となりましたでしょうか？

当日は、朝早くから、会場作りが始まりました。会場作りの皆さんは、数時間が過ぎた頃には「日焼け顔」に!!大変な暑さの中、一生懸命、開始に向けて準備が進められていました。



施設内では、午後三時過ぎ頃から「浴衣」に着替えられた利用者の方々の姿がちらほら見え始めました。「素敵!!」と声を掛けられた利用者の方々からは、照れくさそうな笑顔が見られました。浴衣姿を目にした他の利用者様もワーカーも何となく気分が高揚し始め、施設内も「夏祭り」当日の雰囲気となりました。



午後五時半頃、いよいよ「夏祭り」開始間近「法被」を着られる方は法被を身に纏い、出発時間となったところで会場へ。夏祭り開始となり、利用者の皆様は、御家族様、ボランティア様、ワーカーと夏の風に当たりながら、屋台の食べ物を食べ、知多獅子神楽の皆様による踊りを見たり、盆踊りを一緒に踊ったりしながら、普段とは違った表情、笑顔を覗かせ夏祭りの一時を楽しまれておられました。

夏祭りが終わり、夏祭りの写真をご覧になっている方に感想を尋ねると、「楽しかった!」とおっしゃって頂けたのがとても嬉しく、楽しい夏の思い出となりました。  
(加藤智子)





山口郷一理事長 あいさつ

# 祝う会



皆様を祝うかのようなよい天候の中、長寿を祝う会が九月八日に行われました。式典で市長の挨拶があり、緊張した表情で真剣に聞かれていました。余興の尾張万歳が始まると先程より表情が緩み、楽しんで御覧になっていました。

昼食会ではご家族の方と一緒に食事をされ、日頃のことなどを話されたりし、話に花を咲かせていて、拝見するこちらの方まで嬉しくなって始終表情がにこやかになるくらいでした。

ご長寿おめでとうございます。ますますお元気で長生きされますよう、お祈りいたします。

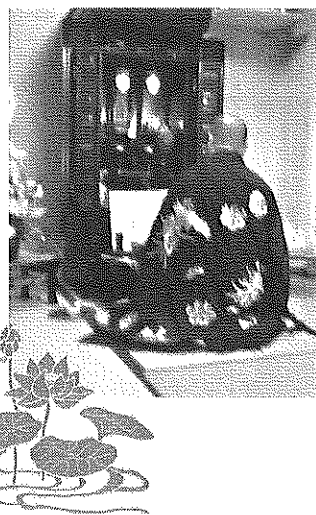
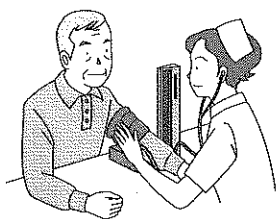
(岡本朋子)



尾張万歳保存会の皆様

八月十七日、入所者の健康診断を行いました。皆様がいままでもお元気で過ごして頂けるように、日々の健康管理を心がけていきたいと思

## 健康診断

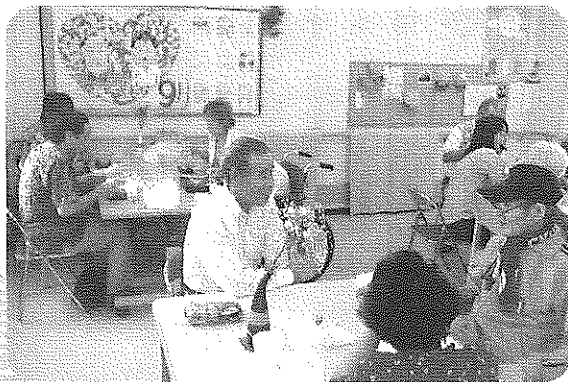


## 盆供養

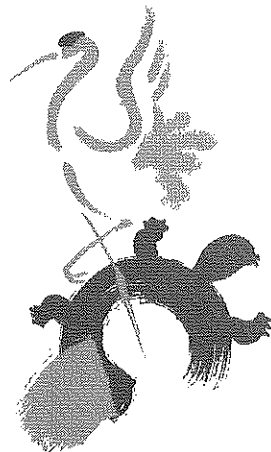
八月十五日(水)に龍雲院のご住職にお越し頂き盆供養がとり行われました。開所以来、ふれあいの里で亡くなった方々の名前が読み上げられると、沢山の思い出がよみがえり涙する方もみえました。それぞれが色々な思いを胸に手を合わせ、在りし日の故人を偲びました。

(笠原有花)

### 家族と楽しい食事



# 長寿を



★ **長寿を祝う会** ★  
平成二十四年九月八日

おしながき  
 ・栗おこわ  
 ・金目鯛の煮つけ  
 ・天ぷら  
 ・(えび、茄子  
 ししとう、さつま芋)  
 ・煮しめ  
 ・紅白なます  
 ・茶わん蒸し  
 ・梨

### ●異動職員紹介●



生活相談員 早川 渓子

八月より生活相談員に異動になりました。早川 渓子です。今まではケアワーカーとして皆様の介護をさせていただきましたが、これからは、皆様の生活を様々な側面から支援させていただく事になりました。一日も早く仕事を覚え、皆様に信頼していただけるように頑張りたいと思います。慣れない仕事で皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯努力していきますので、どうか指導のほどよろしくお願い致します。

### \*お知らせ\*

今後の行事予定をお知らせします。

- 十月十二日(金)…………… 運動会
- 十一月十一日(日)〜十七日(土)… 文化祭
- 十二月十八日(火)…………… クリスマス会

### \*御寄付のお礼\*

- ・新知コミュニティ様…………… 七万四千元
- ・龍雲院様…………… 一万円
- ・ワタキューセイモア(株)様…………… 版画

敬老の日のお祝いとして(株)川仁「豊浜のせんべやさん」様より、おせんべいを頂きました。

有り難うございました。



(株)川仁様(右)

# デイサービスセンター

## おやつ作り

今回は、あんまき作りに取り組みました。

ホットプレートに生地を流すにも個性が有り、平たく薄い大あんまきに挑戦される方も居れば、落ちたままの形で良しとされる方もみえました。あんこを乗せて包むと完成となり、自分で作った物がおいしいとやっぱりうれいもので、皆さん笑顔で頬張られていました。

その後は栄養士による食中毒予防講座も開かれました。調理の際の器具の扱い方に注意が必要

な時期となります。この施設でも六月から九月の時期は、生もの提供は行わずに、火を通す形で提供されます。安全に食事を作る為の工夫を自宅での調理に役立てていただけたらとの内容でした。

(木曾康太郎)



## お買い物

夏の暑い時期に涼みに行く事も兼ねてお買い物行事を実施しました。今年で四回目を迎えた事で、事前に買い物のリストを作られて来た方もおみえになりました。

今年は、皆さんにアンケートを取り、イトーヨーカドー知多店となりました。フードコートや食料品、日用雑貨、衣料品もあり、最近では百円均一のお店もできた事で、何でも揃って便利という所が決め手だったようです。

悩みながらのお買い物を終えて少しづつ人が集まると、それぞれに買ったものが何か気になるようで、お互いに袋を覗き込んでの話に花が咲いていました。

(木曾康太郎)



## 夏の風物詩 スイカ割り

八月十七日にレクリエーションとしてスイカ割りを開催しました。デイサービスは三年ぶりという事で、初めての取り組みの方もみえ、皆さん楽しみにされていました。

利用者さんがマイクで「前」「右」等叫ぶと、目かくしをしている方はおそるおそる動きます。スタッフも試しに目かくしして行ってみましたが、不安でなかなか前進できない事がわかりました。上手くスイカが割れると、目かくししていても手応えがあり、周囲からは拍手、歓声があがりました。

おやつ時間に少し形が崩れてしまったスイカをいただきました。自分たちで割ったスイカはひと味違い、いつもより笑顔でほおばりました。

(竹内奈津美)

